

阪神・淡路大震災20年を迎えて

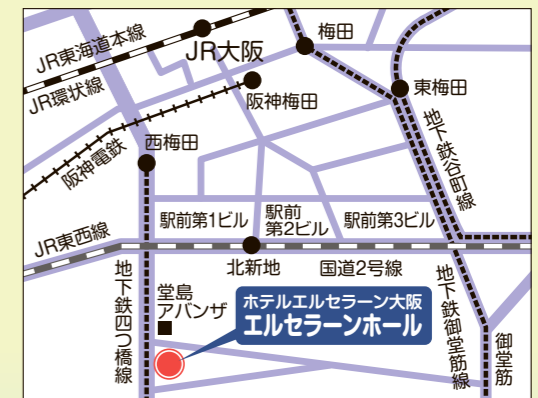
関西のあすを考えよう

～私たちの暮らしと社会資本の老朽化～



主催／産経新聞社
後援／国土交通省近畿地方整備局

定員400名
入場無料



- ◆JR東西線「北新地」駅より徒歩約5分
- ◆JR「大阪」駅より徒歩約10分
- ◆地下鉄四つ橋線「西梅田」駅より徒歩約5分

阪神・淡路大震災から20年。高度経済成長期に整備された社会資本も50年を経て、その老朽化が問題となっています。

私たちの暮らしを維持、発展させていくために、今後の社会資本の整備はいかにあるべきかについて、さまざまな視点から考えます。

日時 **3月5日(木) 13時30分～**
(13時開場)

会場 **エルセラーンホール**
(大阪市北区堂島1丁目5番25号)

プログラム

◇1部：基調講演

「震災に学ぶ 社会資本の老朽化と関西の活性化」

関西大学 特任教授 大西 有三氏

◇2部：パネルディスカッション

「関西を元気に!!」

～未来につながる社会資本整備～

関西大学 特任教授 大西 有三氏 阪急電鉄株式会社 代表取締役社長 中川 喜博氏
神戸市長 久元 喜造氏 小説家 玉岡 かおる氏
近畿地方整備局 局長 森 昌文氏
〈コーディネーター〉産経新聞社論説委員 鹿間 孝一

お申し込み要項

ハガキ、FAXまたはEメールにて「関西のあすを考えよう」係まで、〒・住所、氏名、年齢、職業、電話番号、参加人数を明記のうえ応募ください。応募者多数の場合は抽選。締め切りは2月28日(出消印有効)。当選者の発表は招待状の発送をもって代えます。

- ◇ハガキ = 〒556-8662 (住所不要)
産経新聞社営業局「関西のあすを考えよう」係
- ◇FAX = 06-6633-9590
- ◇Eメール = o-ad@sankei.co.jp

お問い合わせ ☎06-6633-9493 (平日10時～17時)